

沈黙の鉄橋（1995）

七七事変

JULY 7 INCIDENT

メディア 映画

ジャンル 戦争 ドラマ

製作国 中国

時間 114分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

日中関係が一触即発の状態にあった1937年。中国側は蒋介石の国民政府と、毛沢東の共産党が対立。その隙に日本軍は華北地区に進駐、北京に駐屯する第29軍は最前線で日本軍と対峙し、緊張は日毎に増していた。穏健派で知られる軍団長ツォンは日本との和平を考えていたが、前線の指揮官たちは迫りくる戦争の危機を感じとっていた。そして7月7日の深夜、一発の銃声を機に、河を挟んで対峙していた日中両軍は全面戦争に突入する……。第2次世界大戦の発火点とも言うべき蘆溝橋事件を完全映画化した戦争スペクタクル。鉄橋を巡っての攻防戦、要塞への砲撃戦などが壮大なスケールで再現されている。

【クレジット】

監督 リー・チェンクァン

シャオ・クイユン

脚本 ユー・キンクァ

撮影 リー・リイ

音楽 シー・ワンチュン Shi Wang-Chun

ワン・ヤーミン

出演 ン・クァイリン

タオ・ジイクォク